



# 未来を夢見て

2020/12/11 No. 51

## 宮床中学校学校見学会に参加して

12月10日（木）。6年生の宮床中学校見学会に同行させていただきました。

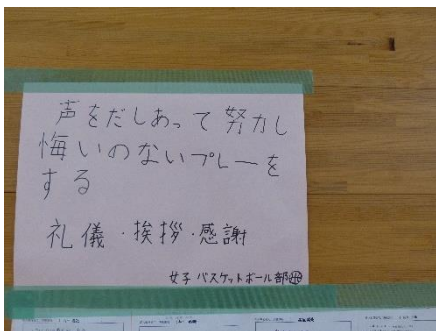
目的は2つあって、1つは6年生の参観の様子を見守りながら、私自身も宮床中学校を知ること。2つ目は本田史郎校長先生と本音の情報交換を行うことです。

最初の目的はすぐに達成することができました。

6年生子供たちの挨拶、小学校で身に付けたきちんとした靴や荷物の置き方、体育館に集まったときの整然とした話の聞き方、当然と言えば当然ですが、小野小学校以外でもできる子供たちの姿をこの目で見ると、とても誇らしく思えました。先生方に引率されながら見学する様子は、小学校で見る大人びた雰囲気は消え去り、まだまだ彼らが「子供」であることを私に教えているかのようでした。



上写真右は中学校2年生の数学です。子供たちが関心をもって教室を覗いている様子が伺われます。なぜでしょう？それはさすがはっきりしていて、子供たちが惹き付けられる教材で授業が行われていたからです。内容は合同な三角形の証明の授業です。板書がとても分かりやすく、教具も工夫されていました。小学生でも少し背伸びすればできそうな内容が子供たちを立ち止まらせ、惹き付けさせていたように思います。中学校でもやはり「教師は授業で勝負」なのです。次年度から宮床中学校との国語での連携事業が始まりますが、お互いに行き来し、授業を参観するだけでも大きな収穫がありそうです。



一方、子供たちの関心を更に集めていたのは部活動見学でした。

生徒の皆さんも、教室とは違った表情で取り組んでいて、「先輩後輩」があり、より中学校を感じることでできる時間となりました。写真は女子バスケットボール部のスローガン。個人的には、こういったことこそ、子供たちに小学校時代から教えたことのように思います。

今回、私の全く気ままな訪問を快く受け入れていただいたのは、本田史郎宮床中学校長先生であったからこそです。大変お忙しい中にもかかわらず、優しい笑顔でお迎えいただき、校内を隅々まで自ら案内していただきました。また2つめの目的、本音で子供たちの情報交換も1回目としては極めて実りのある内容となりました。

本田校長先生とは、前任校在籍中、仕事上大変密なお付き合いをさせていただいた時期がありましたが、今回はそれ以上に、濃密なお付き合いになりそうです。

親愛なる本田史郎校長先生 そして永浦教頭先生はじめ宮床中学校の先生方へ

受験業務が本格的に始まるこの時期、お忙しい中にもかかわらず感染症対策を施しながら子供たちのために見学会を実施していただきありがとうございます。私たちも小学校も来年の3月まで責任をもって子供たちを指導し中学校に引き継ぎます。どうか宮床小学校そして小野小学校の6年生の子供たち、よろしくお願いします。

(文責：手代木)